

第2回みみ祭 6月6日 委員会報告

日時 : 平成21年6月6日(土) 19:00～

場所 : 大幸補聴器

参加者: 石川、古谷、土田、鳥居、小林、阿部、飯田、新海、八鳥チヨ、八鳥匡宏、

對馬美香、對馬辰彦、浅井、加藤、山田幸、山田恭子

議題 : 会場予約の件

3/28 に、予約を入れてありましたが、他のイベントの予約もあり、抽選ということになっていました。その抽選が7月1日になりました。その結果次第で、開催日が決まります。

実行委員会の印鑑について

銀行口座と委員会の印鑑を作ろうと思います。ご承認を。

本日、可決。 来月までに準備します。

実行委員会 役員の追加について

現在の役員として、委員長2名、事務局1名、会計1名、監査1名としてやっていますが、本日、新たに副委員長を2名追認してもらいたいと思います。

副委員長(企画担当)を土田君に、副委員長(委員長補佐)を鳥居君にお願いしたいと思います。これまでお二人には、実質的に、尽力してもらっていますが、豊かな活動経験を活かして、更にお手伝いいただくため、ご承認を。

本日、承認。今後とも、宜しくお願いします。

落語について

新海さんより経過報告。現在、岐阜大学の落語研究会へ打診中です。日程を調整して、面談する予定です。これまでのメールでのやり取りでは、岐阜大落研が、秋に桑名市内でのイベントを依頼されているが、交通の便が悪

いため、断っている状況。そこで、交通の便が理由ということなら、送迎をするという条件で交渉をしてみようと思っています。50%の確立でOKがもらえるかな？

ただ、心配なのは、落語の翻訳を手話と要約筆記ができるのか？ということ。その辺は、どうでしょうか？

（加藤さん、浅井さんより）手話での落語は、原稿をもらってあれば、対応が可能かも？内容にもよるが・・・

要約筆記については、パソコン要約であれば、対応が可能。ただし、桑名にパソコン要約筆記のサークルは存在しないため、他団体に依頼するしかない。交流のある、パソコン要約筆記サークル「ことのは」に依頼することに。

企業ブースについて

リカさんの耳ツボのパートに、今回はリンパマッサージも加えて、健康とリラクゼーションスポットになるようにしたいと思います。前回、お客さんの入りが一番よかったスポットなので、バージョンアップです。お楽しみに！

体操教室について

先日、依頼先のカーブスのオーナーに会う機会があったので、改めて、挨拶をしておきました。快く引き受けてくれました。日程が決まり次第、文書にて正式依頼と、協賛金のお願いをしようと思っています。体操教室開催の場所は、舞台になるか、別室になるか、ホール開催のプログラムの時間配分により、考えます。内容は、健康づくりについての紙芝居を使った、ガイダンスとストレッチを予定しています。

ホールの催しでは、座りっぱなしでは観客が、しんどいし、退屈になるので、プログラムとプログラムの間の幕間に、体操をしてもらったらどうか？

神輿作り、経過報告

花飾りについて（小林さんより）・・・2000個の花飾りの製作について、障害のある方の作業所「くるみ」というところへ依頼し、現在、製作してもらっています。原則は、作業を依頼する場合、規定の料金が必要ですが、知り合いのところなので、無料でやってもらっています。しかし、障害者施設

であることから、委員会として、少しでも寄付金を出し、「お互い様」の助け合いになればと考えています。協賛金の状況にも寄りますが、そのことを踏まえて、今後、宜しくお願いします。

神輿の本体について（鳥居君より）・・・現在、製作にがんばっています。本当は、今日、ミニ模型を持参したかったのだけれど、、、、、、。次回、ご期待ください。そして、難義をしていることが。材料の竹の調達に苦労しています。美濃で習ったときは、真竹を使うと聞いてきましたが、このエリアには、真竹が少なく、仕方がないので、孟宗で取り掛かっています。しかし、孟宗竹は、節の間隔が短く、仕事が大変です。

（阿部さんより）費用はかかってしまうけれど、桑名に竹の材料屋さんがあります。そこには、真竹もそろっているので、一度、見積もりを取ってみてはどうでしょうか？その金額次第で、対応しては？・・・次回、報告お願いします。

ホールプログラム案、こども向けプログラムについて

中電のこども実験室については、開催日が確定次第、文書にて依頼。

藤田さんのピアノは、読み聞かせを予定。曲目は、今年と同じで。

中高校生向けのプログラムがないので、各自心がけてください。

記録資料の作成について

事業報告文書とともに、DVD と CD の作成を考えています。これは、特に、ショートコントとみみ音頭を対象に考えています。現在、四日市大学に打診中です。大学の施設として、スタジオがありますが、ただ、学外に対して、貸し出しや使用許可をしていないので、ゼミの授業の一環として、取り上げてもらう方法しかありません。また、そうすることで、費用も最低限になる予定です。

みみ音頭 の歌詞について

本日、土田くんより、作曲が完成したので試聴をさせていただきました。これをもとに、マスターズでアレンジと、歌詞を作成してもらいます。それにつ

いては、委員会スタッフより、歌詞に折り込むキーワードを1人3語募集します。全員参加のため、ノルマ とします。ご協力ください。

コントの件

前回の委員会で、コントにするネタも演技もすべて、對馬さんと八鳥さん両夫妻に担当してもらうことになっていました。今回は、その後、どのように話し合ったかを報告してもらいました。

- ・ 前回、聴覚障害者のことを理解してもらうため、日常生活で困ったことや、健聴者に協力して欲しいことをコントで表現しようということでしたが、それだと、見に来てもらった人との人間関係（例えば、会社の人など）があるので、あとあと困ったことになることに気が付きました。
- ・ 對馬さん夫婦と、山田恭子との会話の中で、例えば、恋愛の話とか、「新婚さんいらっしゃい」風のものにしたら、観客も楽しんでもらえるかな？という、アイデアを話していました。

この2点をふまえ、今後、募集する作品の内容として、「楽しいもの」、「ストーリーの長さ」、「知ってほしいこと」を基準に募集することになりました。尚、募集先は、三重難聴協会、菰野難聴協会、四日市難聴友の会、岐阜県下の難聴団体、松阪難聴友の会など。ろう者の団体は、団体の性格上、募集をお願いしないほうがよい。

コント作品の募集について

各、難聴者団体へ依頼文を出し、7月初旬より作品の受付開始。締め切りを10月中旬とします。

以上が、会議の内容です。

委員会報告の発行が遅くなりまして、申し訳ありませんでした。

しかしながら、その間に、追加報告事項がありますので、以下に、ご報告申し上げます。

追加 委員会の司会進行について

委員会の進め方について、昨年より引き続き、山田恭子が司会し、健聴者主体で手話通訳をつけて、聴覚障害者に参加してもらう形で進め

ておりましたが、昨年と違い、現在は、聴覚障害者メンバーが6人に増え、しかも、コミュニケーション手段のベースもそれぞれです。したがって、情報漏れにならないため、また、健聴者ベースで進めている中に、引っ張られる形での参加ではなく、もっと、主体的に聴覚障害者メンバーに参加してもらうため、会議の進め方を、聴覚障害者ばかりが会議するときの方法で進めていきたいと思います。これは、山田恭子が4月より模索していたことについて、鳥居君が提案してくれたことです。委員会内のバリアフリーになりますので、みなさん、ご協力お願いします。具体的な方法として、全員がメモを取るようにしてほしいとの事です。そして、一つずつの議案について、完結した話し方にする。つまり、話の終わりがあいまいなまま、次の議題に入らないと言うことです。また、ただの一人も理解不十分のまま放置しない、ということです。メモの用意は、当日、こちらでご用意しますので、あとは、鳥居君の指示に従って、会議を進めたいと思います。ご協力宜しくお願いします。

尚、このほか、委員会の運営について、ご意見をどしどしお寄せくださいませ。みんなで改善し、よりよい委員会を目指したいと思います。

追加 会場予約の件

今回、委員会でもお知らせしましたように、7月1日に抽選ということでしたが、会場へ再度問い合わせたところ、3月21日（予備日）の予約状況も別の予約があること、3月28日（本命日）も3件の予約があるとのこと。そこで、現在6月12日付けで、3月14日なら完全に空いている状況なので、この日も予備日として予約をしました。抽選結果によって、この3日間の中で、どれかということになりますので、ご承知おきくださいませ。

追加 新海さんより依頼

ホームページ上で、委員会の実体性を持たすために、メンバー紹介をしたいので、名前と簡単な自己紹介を公表させて欲しい。公開OKの人は、顔写真もふるって、ご応募を。

次回委員会のときに、自己紹介文をご提出ください。

番外編 レポート

・ 委員会のあと、希望者だけで、ホタル鑑賞に出掛けました。今回のリクエストは、お誕生日の鳥居君からです。地元出身の加藤さんより、ホタルの出現スポットを教えてもらい、夜中の12時半にいざ、出発。月明かりが明るく、風も強い、ホタルにとっては悪条件でしたが、それでも、10匹ほどのホタルを観察できました。・・・なかなかロマンチックだったので、お誕生日プレゼントになったかな？

* 今後も、希望者ですが、委員会以外での交流も行いたいと思います。アイデアがありましたら、お申し出ください。